

2-1-3 大桑城関係年譜

西 曆	年 号	事 項
1180～1198	建久年間	山県流大桑太郎大桑郷に領を構えて定住す
1224	承久 3 年	山県大桑太郎領地没収され代って逸見又太郎義重大桑郷領主となり入封し数代大桑城に居住す
1394～1427	応永年間	土岐頼忠の子頼名とその子頼重は大桑氏を称し大桑に住む又土岐持益も大桑柏野に住む
1496	明応 5 年	土岐成頼の二男大桑兵部大輔定頼大桑城を大いに修築する この年舟田の乱起り定頼大いに戦功を立る
1535	天文 4 年	守護土岐頼芸長良より大桑城に移り府城とする
1540	天文 9 年	頼芸氏 15 神社に狛犬を奉納する
1542	天文 11 年	斎藤道三頼芸を大桑城に攻めて美濃を捍領(かんりょう・守り領する)する
1544	天文 13 年	頼芸頼純と共に大桑城を本拠地として稲葉山城に道三を攻める
1545	天文 14 年	頼純大桑城に入り頼芸一時揖斐城に入る
1547	天文 16 年	道三再び大桑城を攻略す 頼純討死し頼芸織田信秀の許に逃げる
1548	天文 17 年	斎藤織田和議成り頼芸大桑城に帰る
1552	天文 21 年	道三 3 度大桑城を攻略す頼芸落去して東国に逃れ甲斐武田信玄の守護を受ける 大桑城廃城となる
1556	弘治 2 年	斎藤道三秀竜と長良川で合戦討死す
1582	天正 10 年	土岐頼芸揖斐岐礼に歿す (当年 82 才)

東海占城研究会

林 春樹氏調

大桑城年譜を東海古城研究会「林 春樹氏」に調べていただいた。一中略—ミニ城を 3 ヶ年計画で完成した。完成までには数多くの方々に御協力をいただいた。関係者一同感謝を捧げ、ここに記す。

昭和 63 年 11 月吉日

大桑青少年育成会
 体育振興会
 公 民 館
 後援 区 長 会
 説明板より